

塩谷宕陰

【しおのやとういん】

(1809-1867) 江戸末期の儒者。名は世弘。江戸の人。水野忠邦に仕え、のち昌平黉の儒官。著「阿芙蓉彙聞」「籌海私議」などで海防を論じた。

- 幕末辞典 -